

令和6年
2024年

11月18日
月曜日

第11597号

食肉速報

— THE DAILY MEAT NEWS —

昭和51年5月19日
第三種郵便物認可

購読料（前納）
年間 82,080円
（税込）
6カ月 42,120円
（税込）

本紙は関連企業・団体との
タイアップ企画記事を含みます

【発行所】株式会社食肉通信社
<https://www.shokuniku.co.jp/>

東京支社
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町18-1
TEL03-3663-2011 FAX03-3663-2015

大阪本社
〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48
TEL06-6538-5505 FAX06-6538-5510

九州支局
〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12
TEL092-271-7816 FAX092-291-2995



第4回島根県開催・枝肉販売会が開催された……P4

- ▶ 牛肉マーケット展望—和牛年末手当て活発化、12月は例年並みか…… P2
- ▶ 英国政府、英国食品・飲料紹介イベントを開催…… P2～3
- ▶ 食肉販売動向調査「24年上半年実績と下半期の見通し」④「在庫と物流」…… P3
- ▶ 京都市食肉青年会が児童福祉施設への牛肉寄付受納式に出席…… P4
- ▶ 和牛17頭出品し開催、全肉連のしまね販売会…… P4
- ▶ モリタ屋「2024京都肉プレゼンテーション」を開催…… P5
- ▶ 林兼産業の第2四半期決算は増収減益… P5
- ▶ かみむら牧場、22～29日食べ放題コースに飲み放題を無料プレゼント…… P5
- ▶ プリマハム決算会見④、輸入豚肉では新たに米国産ブランドの取扱開始…… P6
- ▶ 徳島市、返礼品として地域産鹿肉の提供を開始…… P6
- ▶ プロ向け「バーベキュープロインストラクター検定」日本バーベキュー協会が実施…… P7
- ▶ フレッシュネス、4種のチキンボックス発売…… P7
- ▶ 【東京食肉卸売市場】…… P8
- ▶ 【大阪食肉卸売市場】…… P8
- ▶ パンチョ、トッピング「サイコロステーキ」を発売…… P8
- ▶ [資料]日本食肉流通センター週間市況…… P9
- ▶ [東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数]15日… P10
- ▶ [東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数]15日… P11

注目のヘッドライン

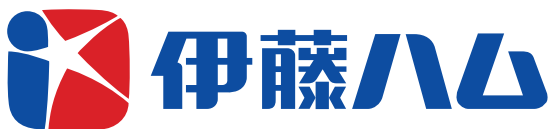
英国政府、英国食品・飲料紹介イベント「～Come Taste the UK～」を開催

英国政府は14日、英国の食品・飲料を紹介するプレビューイベント「～Come Taste the UK～」を開催。報道関係者ほか、インフルエンサー、輸入商社関係者ら約100人が来場した。

…詳細はP2～3

和牛17頭出品し開催、全肉連のしまね販売会

…詳細はP4



国内で唯一、最大級の食肉総合見本市

第49回 **2025食肉産業展**
2025 Japan Meat Industry Fair 49th.

開催テーマ **肉のサステナビリティとイノベーション**

会期 **2025年3月11日(火)⇒14日(金)**

会場 **東京ビッグサイト 東7ホール** 主催 **食肉産業展実行委員会**
後援 **農林水産省、厚生労働省ほか**

食肉産業展HP ▶ <https://www.shokuniku-sangyoten.jp>

牛肉マーケット展望—和牛年末手当て活発化、12月は例年並みか

東京市場におけるA5等級去勢和牛の月間荷重平均価格は、今年1月はキロ当たり2624円を付けたものの、そこから右肩下がりでも下落し、8月には2328円と1月に比べて300円安となった。

しかし9月は2425円、10月は2497円となり、年末商戦に向けてようやく回復してきている。このまま年末に向けて相場が上伸すると仮定すると、11月が2500～2600円、12月が2600～2700円程度で推移するとみる。

近年の中ではとくに厳しい価格となった今年の和牛相場だが、年末については例年どおりの動きに戻ってきそうだ。

一方で、末端の販売については現在もあまり動きはなく、部位についても、特段引き合いが強い部位はない。この時期になると動き始めるロース、カタロースについても、あまり動きはない。

このように末端の動きはまだ悪いが、各企業へのきき取りでは、12月の販売は例年並みの動きを予想しているところが多い。普段の売れ行きはあまり芳しく

ないものの、ハレの日需要は期待できるとみているようだ。ただ、物価高による消費減退の影響は避けられず、需要の中心が和牛から交雑牛となったり、ロースから赤身へと、ニーズがより多様化していくとみられる。

輸入牛肉は9月上旬に米国産チルドのショートプレートを中心に投げ売りが散見され、現在ではこれが落ち着き相場を戻しているが、末端の目線は下がっており、再び値下がることを期待して動きは鈍い。消費が上向いていないこともあり、荷動きは川上から川中が中心だ。しかしながら、買い付けを絞っているため、年末に向かつて着実に相場は上昇してくると考えられる。

フローズンでは各社が豪州産のひき材、米国産ショープレなどフローズンとしての一定の引き合いが見込める部位を中心に在庫を計画的に増やしている。その他の部位は動きも鈍いが、適正以下の在庫数量であるため、チルドの代替需要が発生すると、たちまち枯渇する懸念もある。

英国政府、英国食品・飲料を紹介するプレビューイベント「～Come Taste the UK～」を開催

英国政府は14日、東京都港区で、英国の食品・飲料を紹介するプレビューイベント「～Come Taste the UK～」を開催。報道関係者ほか、ソーシャルメディア・インフルエンサー、輸入商社関係者ら約100人が来場した。

同イベントは、2025年日本国際博覧会(以下、大阪・関西万博)の開催までちょうど150日となる中、英国食品のおいしさや生産背景を広く認知する目的で開催。

会の冒頭、駐日英国大使館のマリークレール・ジョイス貿易参事官(写真)が「本日11月14日は英国、チャールズ3世国王の誕生日であり、来年4月から開催される大阪・関西万博まで150日前と喜ばしく、かつ節目である日。そんな日に本イベントの開催を選んだのには理由がある。それはチャールズ3世国王にとって“食”はとても大切なテーマであるからだ。国



王は皇太子の頃から食に対し大きな情熱を注ぎ、自身の所有する農場で採られた食材を使って『ハイグロブ』というオーガニック食品ブランドを立ち上げられた。そんな国王の記念すべき日に本イベントを開催でき、うれしく思う」と述べ「英国にとって食品・飲料産業は最も大切な産業の一つである。イングランド、ウェールズ、スコットランド、北アイルランドの四つ

の地域からなる英国は、それぞれの地域に根ざした素晴らしい風土に育まれた食材・食文化がある。大阪・関西万博においては、われわれは英国パビリオンを設け、“Come Build The Future～共に未来を作ろう～”のメッセージとともに、英国の食と持続可能な未来社会構築への参加を、世界へ呼びかけていく方針だ。英国ならではの創造性と革新性をもった料理、飲料を来場者にぜひ体験してもらいたい」と締めくくった。

その後、英国の四つの地域にちなんだ食材を使った料理や飲料が紹介された。

本紙関係では、3方を海に囲まれた独特の地形で、国土の約8割が家畜飼育に適した土地であるウェールズ産のラム肉を使った「ウェールズ産ラム肉マスタードソース添え」と、温暖な気候と豊富な雨量広大な牧草地を生かして飼育された北アイルランド



産牛肉を使った「北アイルランド産牛肉のコロッケ 柿ジャム添え」が提供された。

そのほかイングランド産のチーズやスコットランド産のさばを使った料理のほか、北アイルランド産の各種スピリッツも提供され、その試飲食に応じたスタンブラリーで特製ギフト抽選会が開催されるなど、来場者は大いに盛り上がった。

食肉販売動向調査「24年上半期実績と下半期の見通し」④「在庫と物流」

2024年度上半期の卸売業者における冷蔵牛肉・豚肉の月間取扱量(販売量)に対する在庫量については、和牛と交雑牛で「0.5カ月程度」が最も多く、それぞれ42%、50%であった。また、乳用牛と国産豚肉で「ほぼなし」が最も多く、それぞれ45%、50%となった。一方、輸入牛肉と輸入豚肉で「0.5カ月程度」および「1カ月程度」がいずれも同率で最も多く、それぞれ計62%、計76%となっている。

24年度上半期に計画していた在庫量に対する在庫水準については、和牛、交雑牛、乳用牛、国産豚肉、輸入豚肉で「計画どおり」が最も多く、それぞれ6割を超え、中でも、国産豚肉は100%であった。一方、輸入牛肉では「多かった」が54%と最も多かった。輸入牛肉の「多かった」要因については、「小売向け需要の減少」が最も多く、次いで「外食向け需要の減少」が多く挙げられた。

24年度上半期の卸売業者における冷凍牛肉・豚肉の月間取扱量に対する在庫量については、和牛と交雑牛で「ほぼなし」が最も多く、42%であった。また、乳用牛、国産・輸入豚肉で「1カ月程度」が最も多かった。一方、輸入牛肉は「2カ月程度」が最も多かった。

24年度上半期に計画していた在庫量に対する在庫水準については、すべての区分で「計画どおり」が最も多く、乳用牛は「少なかった」が33%、輸入牛肉は「多かった」が36%とそれぞれ比較的多かった。乳用牛の「少なかった」要因については、「小売向け需要の増加」「生産量の減少」が最も多かった。輸入牛肉の「多かった」要因については、「相場高」が最も多く、次いで「外食向け需要の減少」が多かった。

卸売業者における物流の2024年問題の対応状況については、「検討中」が57%で最も多く、次いで「対策済み」が29%、「分からない」が14%であった。前回調査では、ほとんどが「検討中」であり、今回調査においても「検討中」が最も多かったものの、「対策済み」が3割弱まで上昇している。「対策済み」または「検討中」の対応策については、「配送回数の減少」が67%で最も多く、次いで「配送時間帯の変更」「配送の大ロット化」がそれぞれ50%、「運賃・手数料の交渉」が33%、「自社便の活用」「共同配送の活用」がそれぞれ25%などとなっている。(連載続く)

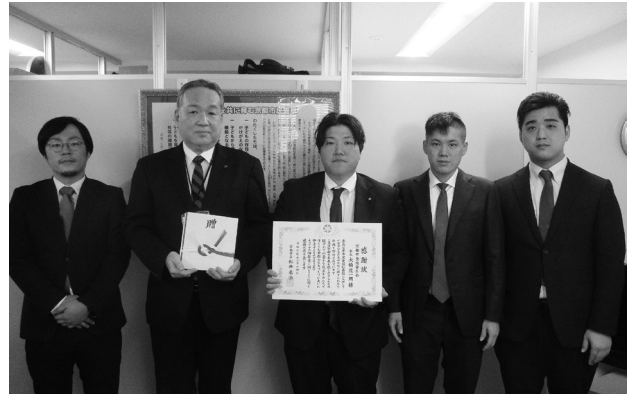
京都市食肉青年会が児童福祉施設への牛肉寄付受納式に出席

京都市食肉青年会(大橋進一朗会長)は14日、京都市中京区の京都市子ども若者はぐくみ局を訪れ、恒例となっている児童福祉施設への牛肉寄付受納式に出席した。今年で60回目。

青年会からは大橋会長、木村駿友幹事長、吉岡秀也会計長、京都市からは子ども若者はぐくみ局の福井弘局長、同子ども若者未来部子育て支援担当部の平野徹部長、施設代表として児童養護施設迦陵園の若林里仁施設長が出席。出席者紹介に続き、大橋会長が福井局長に目録を贈呈した後、松井孝治京都市長からの感謝状を福井局長が大橋会長に贈った。

続いて若林施設長が「60回目ということで頭の下がる思い。子どもたちは肉が大好き。すき焼きが食べられるという会話が施設内で出ると、ぽっと明るい光がともしような雰囲気になる。そういう機会をいただき、職員も心が温まる」と謝辞を述べ、しばらく歓談。

福井局長が「半世紀以上にわたり寄付事業を継続されていることに感謝する。親との関係性が難しい子どもも多い中、子供たちも自分を支援してくれる大人がいることを実感できる貴重な機会になっている。業界を



取り巻く環境は厳しいものがあると思うが、非常にありがたい」と改めて謝辞を述べた。

大橋会長は「当会は2年後に70周年を迎えるが、私の祖父が青年会創設時のメンバーであり、昔からこの事業の意義についてよくきいていた。最近では物価高の影響もあり、牛肉価格も上昇している。食肉専門店も減少傾向にあるが、長年にわたって諸先輩が継続されてきた事業であり、今後も続けていきたい。たくさん食べて喜んでいただければ」などと語った。今回は市内11施設に、すき焼き用牛肉約80kgが贈呈された。

和牛 17 頭出品し開催、全肉連のしまね販売会

全国食肉事業協同組合連合会と島根県食肉事業協同組合連合会が主催する令和6年度食肉流通経営体質強化促進事業(生産者等との連携推進事業)第4回島根県開催・枝肉販売会が14日、神戸市西区の榎本神戸肉森谷商店食肉センターで開催された。

同共励会は島根県の銘柄牛「しまね和牛」の関西圏でのブランド認知度向上を目的とし、長年にわたって開催されている。「しまね和牛」は鮮やかな色合い、深いコク、風味豊かな味が特長。肉質・脂質を重視した和牛作りに取り組んでおり、前回の全国和牛能力共進会鹿児島大会でも、肉質評価、脂肪の質評価において顕著な成績を取っている。

今回の販売会では黒毛和牛17頭(雌5頭、去勢12頭)を出品。オレイン酸値に加え、不飽和脂肪酸



(MUFA)の数値も開示して販売された。格付等級はA5が13頭、A4が3頭、A3が1頭と年末の繁忙期に向けて上質な枝肉がそろった。販売はちぎり方式で行われ、開始まもなく全頭が購買される盛況となった。

モリタ屋が「2024 京都肉プレゼンテーション」を開催

(株)モリタ屋(京都市中京区、吉岡浩人社長)は13日、京都市南区の同社卸本部で「2024京都肉プレゼンテーション」を開催。プレゼンテーションでは、牛枝肉67頭(京都肉35頭、鹿児島黒牛12頭、信州プレミアム牛12頭、認定近江牛4頭、みちのく日高見牛4頭)のほか、京都肉を含む部分肉8頭の計75頭を販売した。

即売会では厳正な格付を行い、最優秀賞(京都肉、去勢、枝肉重量551・1kg、税別単価3700円)、優秀賞(京都肉、同、572・8kg、3300円)、同(鹿児島黒牛、同、563・1kg、3100円)、同(同、雌、538・9kg、3100円)、優良賞(京都肉、去勢、479・5kg、2900円)、同(信州プレミアム牛、雌、394・6kg、3千円)を選出(格付は全てA5、BMSはNo.12)した。



当日は天候にも恵まれ、開始前から数多くの購買者が来場。即売会では倉庫前で担当者から取引方法などについての説明が行われたあと、購買者は一斉に庫内に飛び込んだ。ちぎり方式で実施された即売会では次々に商品が購入され、短時間のうちに完売した。

林兼産業の第2四半期決算は増収減益 飼料の価格改定や子会社農場の肥育成績悪化が影響

林兼産業が13日に発表した2025年3月期第2四半期連結業績によると、原材料価格やエネルギーコストの高騰に対応するために行った飼料の価格改定および養魚用飼料の海外向け販売数量の増加により、売上高は246億7700万円(前年同期比3・9%増)。損益面は、自社ブランド「霧島黒豚」の子会社農場における肥育成績の悪化などにより、営業利益1億9700万円(前年同期比73・5%減)、経常利益3億6700万円(57・0%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は2億4100万円(61・4%減)となった。セグメントの別の業績は次のとおり。

【食品事業】肉類においては、牛肉の販売数量が

減少したことなどにより、減収となった。これらにより、売上高は110億1800万円(0・5%減)。損益面は「霧島黒豚」の農場肥育成績の悪化などにより、セグメント損失(営業損失)は4800万円(前年同期はセグメント利益4億5500万円)となった。

【飼料事業】原材料価格やエネルギーコストの高騰に対応した価格改定および養魚用飼料の海外向け販売数量が増加したことにより、増収となった。これらにより、売上高は136億3700万円(7・7%増加)。損益面は水産物相場低迷による利益率低下により、セグメント利益は7億6200円(8・6%減)となった。

かみむら牧場、22～29日食べ放題コースに飲み放題を無料プレゼント

ワタミ(株)(東京都大田区、渡邊美樹社長)とカミチクグループ(鹿児島市)との合弁会社、ワタミカミチク(株)が展開する「かみむら牧場」は、「いい夫婦の日」となる22日から「いい肉の日」となる29日まで、夫婦を

対象にすべての食べ放題コースに対してビールやハイボールなどのアルコール飲み放題を無料プレゼント、さらにその食べ飲み放題コースを通常100分のところ120分まで延長して提供する。

プリマハム決算会見④、輸入豚肉では新たに米国産ブランドの取扱開始

【網野食肉本部長】上期の食肉需要を取り巻く環境については、まず一つには一般家庭の節約志向の高まりが挙げられる。牛肉から豚肉、豚肉から鶏肉、さらに動物性タンパクから大豆製品の植物性タンパクなど、より安価な食材にシフトしていく状況だった。

そうした中、プリマハムでは豚の生産事業を行っている。生産事業においては、飼料価格は最も高かった時期から徐々に下がってきており、為替も160円台から一時は140円台まで下がった。

一方、昨年まであった飼料の補填金が今年はなく、そのインパクトが当社に限らず養豚生産者全体に大きく響いている。さらに今年の猛暑に関しては全ての畜種において大きな影響が出ており、非常に苦しい状況にある。

そうした中で当社の食肉事業部門の24年度上期の売上高は、712億円で前年同期比109%となった。畜種別の上期の販売数量をみると、牛肉が98%と前年を下回っているのに対し、豚肉は110%、鶏肉は109%と増加している。豚肉については、既存の農場からの出荷が厳しい状況にあったが、輸入豚肉において、当社がメインに取り扱っているカナダのハイラ

イフが堅調に伸びていることに加え、新たに米国産のホールストーンというブランドの取り扱いを開始し、拡大を図っている。さらに国内では宮城の新農場が順調に稼働していることも寄与した。

上期の仕入れ・販売については、マイナス7億円となっている。その要因として、一つは国産豚肉相場が非常に高値で推移したことが挙げられる。相場が高いことは必ずしもプラスだけではなく、年間を通して価格を決めているユーザーへの販売については相場が高くなると当社にとって厳しい環境となる。さらに前月や前々月の相場を反映して販売するケースもあり、非常に高い価格の商品を販売しなければならなくなったことも一つだ。また、輸入豚肉については、やはり現地高と為替によるコスト増加に対しての価格転嫁が遅れた。生産事業においては相場高が追い風となっているが、そのプラス分が前述のマイナス分などで相殺された結果、上期合計ではマイナス1億円となった。

下期は、相場の変動への対応や輸入豚肉の利益率も改善してきている中で、価格転嫁をしっかりと進め、計画値を達成していきたい。(連載終わり)

徳島市、ふるさと納税返礼品として地域産鹿肉の提供を開始

徳島市のふるさと納税でこのほど、新たな返礼品として徳島県独自のジビエブランド「阿波地美栄」の認証を受けた高品質な鹿肉製品「AWA WILD MEAT」の提供を開始した。同製品は、食肉処理の厳格な衛生基準をクリアし、経験豊富な料理長の目線で丁寧に仕上げられたジビエ。

ノヴィルフロンティア(株)が提供する同製品の食肉は、契約猟師が自然豊かな環境で捕獲した鹿を、衛生管理の徹底された施設で処理し、食卓に安全かつおいしく届けられる。食肉処理工程は、日本の和食文化に根付いた「活締め」の技術を用い、止め刺しや血抜き、熟成といった作業が一貫して行われ、職人技と繊細な技術が、ジビエならではのうまみを最大限に引き出している。



寄附額4,000円から楽しむ至極の阿波地美栄！

特に鹿ロースは1頭からわずか1kg程度しか取れない希少な部位で、繊細な味わいと軟らかい肉質が特長。また、料理しやすいようにスジ取りが丁寧に施されているため、ステーキや焼き肉など、家庭でも気軽にジビエ料理を楽しむことができる。

プロ向け「バーベキュープロインストラクター検定」 日本バーベキュー協会が実施

日本バーベキュー協会(JBBQA)(東京都港区、下城民夫会長)は2006年の設立以来、独自の教育プログラムである「バーベキューインストラクター検定(バーベキュー検定)(24年現在、2万7千人受講)」を通じてBBQの楽しさだけでなく、安全と安心の重要性を広めてきた。

事故のない安全な環境こそ、最高のBBQ体験を提供するためには重要だ。近年、国内のBBQブームの拡大により、手ぶらBBQ場やグランピング施設が急増しているが、一般の愛好者の技術は未成熟な部分が多く、安全な操作や衛生管理が課題となっている。

こうした状況を受け、日本バーベキュー協会は、法人向けにプロフェッショナルなBBQ人材を育成するための研修プログラム「バーベキュープロインストラクター検定」(バーベキュープロ検定)を開始した。この検定は、実際のBBQ場で使用される機材を用いた実地講習を通じて、安全で安心なBBQ技術と知識を体系的に学べる機会を提供する。

資格取得後は、業界内でのスキル証明として活用できる日本バーベキュー協会公認の「バーベキュープロインストラクター」の認定を受けることができる。プログラムの詳細は次のとおり。

講師 下城民夫(日本バーベキュー協会会長、BBQF(株)CEO)▽開催場所 受講企業のBBQ場、または日本バーベキュー協会指定のBBQ施設(東京、山梨、名古屋、大阪など)▽使用機材 炭グリル、ガスグリル、電気グリル、ペレットグリル、オフセットスモーカーなど▽研修費用 自社開催5~10人=3万円/1人、10~20人=2万

7千円/1人、20~50人=2万5千円/1人、バーベキューインストラクター=2万円/1人▽指定会場開催 上記費用に加え、会場費5千円/1人が必要
プログラムに含まれる内容 講習費、テキスト、実技テスト、認定証の発行、プロ用肉芯温度計▽研修内容とスケジュール(合計320分) 1.オリエンテーション(20分)=研修の目的と概要、チーム分け、2.ガスグリルの取扱講習(30分)=プロパン・ブタンの特徴や安全確認方法、点火手順、3.ガスグリルの実技演習(30分)=点火時の注意、温度調整、清掃の実習、4.チャコール(炭)グリルの扱い方(30分)=炭の種類や安全な着火法、5.食材の調理レクチャー(90分)=BBQ時の衛生管理、肉芯温度チェック方法、食材別の安全な焼き方、6.機材メンテナンス講習(20分)=清掃や保管方法、7.実技試験(60分)=安全な機材操作のチェックテスト、8.質疑応答とまとめ(30分)

今後の展望 1回目は2024年12月2日、愛知県知多郡南知多の篠島デューテラスで開催。今後は全国のBBQ施設に正しい知識と技術を持つ「バーベキュープロインストラクター」を配置することを目指し、利用者が安心して楽しめる環境作りを推進していく。

問い合わせは日本バーベキュー協会(〒107-0062、東京都港区南青山2-15-5、Faro3F010、電話03(6447)4578、FAX03(6447)4579、Email=info@jbbqa.com、担当=操本都氏)まで。詳細はオフィシャルウェブサイト(<http://www.jbbqa.org>)で。

フレッシュネス、パーティーシーンを彩るお得な4種のチキンボックス発売

(株)フレッシュネスは20日から、「フレッシュネスバーガー」で4種類から選べるスペシャルチキンボックスを期間限定販売する。

同店で毎年人気のチキンボックスは、「スペシャルチキンボックス(小)」(税込み1590円)、「スペシャルチキンボックス(大)」(2300円)、「スペシャルチ

キンボックス(小)~麻辣・チーズオニオンシーズニング付き~(1690円)、「スペシャルチキンボックス(大)~麻辣・チーズオニオンシーズニング付き~(2500円)の、初登場のシーズニング2種を含む4種をラインアップ。なお、事前予約で、各ボックスが200円割引とお得に購入できる。

【東京食肉卸売市場】牛は買い気強い、豚は弱含み

[牛] 前週は和牛、交雑牛ともに堅調。需要期で高品質な牛が多いことに加え、和牛雌の上物は引き合いが強くなり、去勢5等級は2600円を上回る日が続いている。交雑牛4等級は頭数が少ないこともあるが、1700円前後の高値で推移している。

部分肉も、引き続き全体的に荷が動いており、和牛のウデや交雑牛のヒレは品薄、緩んでいたカタ系もやや戻している。一方で和牛バラの引き合いは弱まった。乳牛の引き合いは強くブリスケ、トモバラも店舗によっては好調。今週は気温が一段下がると予想されており、鍋など煮込み向けの商材の引き合いが強まるか。

今週の上場予定は400頭。11月も月半ばを過ぎ、年末年始の手当てが本格化すると予想される。和牛去勢A5は2600～2700円、A4は2300～2400円、A3は2100～2200円、交雑牛去勢B4は1600

～1700円、B3が1500～1600円、B2が1450～1550円か。

[豚] 豚熱の発生などもみられるものの、ここへきて出荷頭数は全国的に増加基調となっており、全国と畜頭数は連日7万頭前後で推移している。

一方、枝肉相場は上物価格500円台前半まで急落。その後はやや反発したものの、前週はおおむね500円台中盤での展開となった。気温が下がったことで鍋物商材などには引き合いがみられるが、年末前に需要に一服感が出る時期でもあり、頭数増加によって需給が緩んでいる。

為替が円安に触れていることもあり、直近の輸入量自体は多くないものの、国内の在庫水準は高い。量販店などでは価格訴求力のある解凍品などを売り場で展開するケースも散見される。

今週も弱含みか。

【大阪食肉卸売市場】高品質牛は高値に、豚 550 円を保つ

[牛] 3千円を上回る高値を付ける和牛A5等級の枝肉も散見されるようになり、年末を前に、高品質の枝肉を求める動きが強まっている。一方、思うような評価が付かない枝肉も少なくない。同じA5でも2千円程度にとどまり、高値の枝肉とは1千円近い差が付くケースもある。

一時に比べると全体的に高値になっているが、末端の販売動向の厳しさが変わらない中で、思うように

伸びていないのが現状だ。ただ、11月も後半になり、全国的に共進会・共励会も増えてくることから、これから相場も持ち上がってくるだろう。

[豚] 高値が続いていた東京市場も前週はやや下落し、大阪市場の価格と相違がなくなってきた。それでもさらに一段安になるとは考えにくく、今週は前週同様550円程度を保つとみる。

パンチョ、15周年記念トッピング「サイコロステーキ」を発売

(株)パンチョ(東京都武蔵野市、野尻圭介社長)が運営する「スパゲッティのパンチョ」はこのほど、創業15周年を迎えた。それを記念した創業祭第3弾として記念トッピング「サイコロステーキ」を期間限定で販売開始した。

100g(税込み390円)、160g(560円)、200g(690円)の3サイズから選べ、量が多くなるほどお

得な料金設定に(本品はトッピングのみのメニュー価格)。ナポリタンメガ盛りと同商品の200gを合わせると総重量1.1kg超の満腹満足の一皿が出来上がる。

さらに同商品の注文で、創業祭第1弾で好評だった15周年記念缶バッジが漏れなく付いてくる特典付き。(缶バッジは各店数量限定)

[資料] 日本食肉流通センター一週間市況 〈輸入牛肉〉

(令和6年10月16日～10月31日)

(単位：キロ当たり円、税込み、重量 kg)

| | | 首都圏 | | | | | 近畿圏 | | | | |
|--------|--------------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|--------|
| | | 第1四分位値 | 重量中央値 | 第3四分位値 | 刈込み平均値 | 取引重量 | 第1四分位値 | 重量中央値 | 第3四分位値 | 刈込み平均値 | 取引重量 |
| 米国C | チャックアイロール | 2,214 | 2,290 | 2,591 | 2,340 | 12,770 | 2,344 | 2,344 | 2,344 | 2,344 | 4,231 |
| | ショートプレート | 1,296 | 1,458 | 1,614 | 1,473 | 47,927 | 1,296 | 1,318 | 1,382 | 1,334 | 20,254 |
| | リブアイロールリップオン | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | ショートリブボンレス | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 55 |
| | チャックリブ | - | - | - | - | 109 | - | - | - | - | - |
| | ストリップロイン | - | - | - | - | 55 | - | - | - | - | - |
| 米国F | チャックアイロール | 2,106 | 2,192 | 2,192 | 2,184 | 4,195 | 2,052 | 2,322 | 2,322 | 2,250 | 3,735 |
| | ショートプレート | 1,296 | 1,350 | 1,350 | 1,344 | 8,216 | 1,166 | 1,242 | 1,264 | 1,225 | 5,397 |
| 豪州チルド | チャックアイロール | 1,998 | 1,998 | 1,998 | 1,998 | 2,474 | - | - | - | - | - |
| | チャックロール | - | - | - | - | - | 1,404 | 1,490 | 1,728 | 1,489 | 20,228 |
| | チャックテンダー | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 6 |
| | クロッド | 1,404 | 1,404 | 1,566 | 1,448 | 2,221 | 1,350 | 1,350 | 1,598 | 1,399 | 3,613 |
| | ポイント&ブリスケット | 1,458 | 1,466 | 1,566 | 1,470 | 7,489 | - | - | - | - | - |
| | ナーベル&ブリスケット | 1,527 | 1,527 | 1,598 | 1,540 | 1,613 | - | - | - | - | 161 |
| | チャックショートリブ | - | - | - | - | 383 | - | - | - | - | - |
| | キューブロール | - | - | - | - | 62 | - | - | - | - | 22 |
| | ストリップロイン | 2,538 | 2,538 | 3,110 | 2,611 | 3,523 | - | - | - | - | 45 |
| | テンダーロイン | 5,076 | 5,562 | 5,886 | 5,654 | 1,597 | - | - | - | - | 112 |
| | トップサイド | 1,544 | 1,547 | 1,549 | 1,547 | 4,620 | 1,404 | 1,404 | 1,620 | 1,448 | 5,151 |
| | シックフランク | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | D-ランプ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| アウトサイド | 1,566 | 1,566 | 1,566 | 1,566 | 2,038 | 1,382 | 1,404 | 1,480 | 1,420 | 5,301 | |
| 取引重量合計 | | 99,292 | | | | | 68,311 | | | | |

| | | 中京圏 | | | | | 九州圏 | | | | |
|--------|-------------|--------|-------|--------|--------|------|--------|-------|--------|--------|-------|
| | | 第1四分位値 | 重量中央値 | 第3四分位値 | 刈込み平均値 | 取引重量 | 第1四分位値 | 重量中央値 | 第3四分位値 | 刈込み平均値 | 取引重量 |
| 米国C | チャックアイロール | 2344 | 2344 | 2344 | 2344 | 2033 | 1,814 | 2,344 | 2,527 | 2,262 | 5,077 |
| | ショートリブボンレス | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | チャックリブ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 米国F | チャックアイロール | - | - | - | - | - | 2,376 | 2,430 | 2,484 | 2,430 | 4,484 |
| | ショートプレート | 1210 | 1210 | 1210 | 1210 | 2437 | 1,274 | 1,290 | 1,296 | 1,286 | 3,505 |
| 豪州チルド | チャックロール | - | - | - | - | 253 | - | - | - | - | 118 |
| | チャックテンダー | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | クロッド | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | ポイント&ブリスケット | 1372 | 1372 | 1426 | 1398 | 1921 | - | - | - | - | - |
| | ナーベル&ブリスケット | - | - | - | - | 144 | - | - | - | - | - |
| | キューブロール | - | - | - | - | 18 | - | - | - | - | - |
| | ストリップロイン | - | - | - | - | 34 | - | - | - | - | 116 |
| | テンダーロイン | - | - | - | - | 329 | - | - | - | - | - |
| | トップサイド | 1658 | 1674 | 1793 | 1705 | 6360 | - | - | - | - | 627 |
| | シックフランク | - | - | - | - | 593 | - | - | - | - | 17 |
| | D-ランプ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| アウトサイド | - | - | - | - | 495 | - | - | - | - | - | |
| 取引重量合計 | | 14617 | | | | | 13,944 | | | | |

※豪州産の価格はすべてグレインフェッド・ミドル。

東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数

[東京食肉卸売市場] 11月15日
枝肉卸売価格(瑕疵除く)(頭、1kg当たり円、税込み)

| ◇牛生体 | | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | |
|-----------|-------------|----|-------|-------|-------|-------|---|
| 和牛 | 雌 A 62頭 | 高値 | 3,460 | 2,489 | 2,274 | 1,859 | - |
| | | 安値 | 2,435 | 2,276 | 2,066 | 1,851 | - |
| | | 平均 | 2,725 | 2,361 | 2,176 | 1,854 | - |
| | 雌 B 1頭 | 高値 | - | - | - | - | - |
| | | 安値 | - | - | - | - | - |
| | | 平均 | - | - | - | 1,743 | - |
| | 去 A 215頭 | 高値 | 3,457 | 2,686 | 2,274 | 1,944 | - |
| | | 安値 | 2,268 | 2,278 | 1,912 | 957 | - |
| | | 平均 | 2,715 | 2,402 | 2,094 | 1,621 | - |
| | 去 B 3頭 | 高値 | - | - | - | - | - |
| | | 安値 | - | - | - | - | - |
| | | 平均 | - | 2,154 | 1,836 | 1,729 | - |
| 乳牛 | 雌 B -頭 | 平均 | - | - | - | - | |
| | 雌 C -頭 | 平均 | - | - | - | - | |
| | 去 B -頭 | 平均 | - | - | - | - | |
| | 去 C -頭 | 平均 | - | - | - | - | |
| 交雑牛 | 雌 B 21頭 | 平均 | 1,811 | 1,589 | 1,477 | 1,417 | - |
| | | 頭数 | 1 | 2 | 13 | 5 | - |
| | 雌 C 3頭 | 平均 | - | - | 1,399 | 1,407 | - |
| | | 頭数 | - | - | 2 | 1 | - |
| | 去 B 30頭 | 平均 | - | 1,670 | 1,503 | 1,431 | - |
| | | 頭数 | - | 3 | 14 | 13 | - |
| 去 C 6頭 | 平均 | - | - | 1,395 | 1,357 | - | |
| 頭数 | - | - | 3 | 3 | - | | |

| | 牛 | 豚 | 搬入牛 | 搬入豚 | | その他 |
|----------|------------|----------------|------------|------|------|-----|
| と畜 売買 | 430 434 | 1,002 1,172 | - 270.5 | (競り) | (相対) | |
| | | | | - | 23 | 76 |

| ◇牛搬入 | | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
|------|---|-------|-------|-------|-------|-----|
| 和 雌 | A | 2,178 | 1,722 | 1,434 | 1,201 | - |
| | B | - | 1,416 | 1,258 | 1,145 | 967 |
| 和 去 | A | 2,421 | 2,195 | 2,145 | - | - |
| | B | - | - | - | - | - |
| 乳 雌 | B | - | - | 834 | 830 | 834 |
| | C | - | - | - | 819 | 798 |
| 乳 去 | B | - | - | - | - | 975 |
| | C | - | - | - | - | - |
| 交 雌 | B | - | 1,675 | 1,559 | 1,424 | - |
| | C | - | - | 1,404 | 756 | 815 |
| 交 去 | B | - | 1,702 | 1,570 | 1,378 | - |
| | C | - | - | 1,408 | - | - |

| ◇豚 | | [極上] | [上] | [中] | [並] | [等外] |
|----------|------|------|--------|--------|--------|-------|
| 生体 | 高値 | 644 | 805 | 646 | 594 | 540 |
| | 安値 | 575 | 540 | 509 | 464 | 251 |
| | 平均 | 616 | 564 | 547 | 540 | 500 |
| | 頭数 | (7) | (413) | (489) | (169) | (94) |
| 搬入 競り | 高値 | - | - | - | - | - |
| | 安値 | - | - | - | - | - |
| | 平均 | - | - | - | - | - |
| 頭数 | (-) | (-) | (-) | (-) | (-) | |
| 搬入 相対 | 高値 | - | 673 | 651 | 486 | 508 |
| | 安値 | - | 673 | 486 | 454 | 302 |
| | 平均 | - | 673 | 601 | 468 | 469 |
| | 頭数 | (-) | (4) | (3) | (7) | (9) |

[大阪食肉卸売市場] 11月15日
枝肉卸売価格(生体)(1kg当たり円、税込み) []は豚規格

| | 5[極上] | 4[上] | 3[中] | 2[並] | 1[等外] |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 和 雌 A | 2,859 | 2,159 | 2,004 | - | - |
| (頭数) | (5) | (5) | (1) | (-) | (-) |
| B | - | - | - | - | - |
| (頭数) | (-) | (-) | (-) | (-) | (-) |
| 和 去 A | 2,424 | 2,126 | - | - | - |
| (頭数) | (25) | (2) | (-) | (-) | (-) |
| B | 2,106 | - | - | - | - |
| (頭数) | (1) | (-) | (-) | (-) | (-) |
| 乳 去 B | - | - | - | 1,151 | - |
| 交雑雌 B | 1,943 | 1,796 | 1,549 | 1,493 | - |
| C | - | 1,728 | 1,459 | 1,372 | - |
| 交雑去 B | 1,826 | 1,679 | 1,652 | 1,416 | - |
| C | - | 1,642 | 1,558 | - | - |
| 豚 | - | 573 | 556 | 542 | 487 |

[全国と畜概算頭数]
農水省統計部発表 (頭)

| | 11月15日 | 11月14日 | (11月累計) |
|------|--------|--------|---------|
| 豚 | 66,600 | 70,000 | 690,400 |
| 成牛計 | 5,030 | 4,530 | 49,340 |
| 和牛雌 | 1,470 | 1,020 | 12,520 |
| 和牛去勢 | 980 | 1,320 | 12,960 |
| 乳牛雌 | 900 | 780 | 7,650 |
| 乳牛去勢 | 410 | 520 | 5,040 |
| 交雑雌 | 640 | 510 | 5,280 |
| 交雑去 | 600 | 380 | 5,750 |

[去勢牛B3・2規格 枝肉取引価格] 11月15日

| | 1,455円 | (前日 1,563円) |
|----|--------|-------------|
| 東京 | | |
| 大阪 | 1,569円 | (前日 1,430円) |

[豚・全農建値] 11月15日

| 上 | 中 | 取引頭数 | 市況 |
|------|------|--------|-------|
| 563円 | 548円 | 1,155頭 | 強もちあい |

| | | | | |
|----------|-----------------|------------------|------------|------------|
| と畜 売買 | 牛 60頭 牛 117頭 | 豚 129頭 豚 109頭 | 牛概況 豚概況 | もちあい 続伸 |
|----------|-----------------|------------------|------------|------------|

各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場

[主要市場豚枝肉卸売価格] 11月15日 (1kg当たり円、税込み)

| | 上加重 (前日) | 中加重 (前日) | と畜 | 上場 | 市況 |
|----------|-----------|-----------|-------|-------|-------|
| 北海道 [セ] | 594 (616) | - (-) | 5,988 | - | 下押し |
| 仙台 [中] | 576 (575) | 516 (518) | 401 | 73 | 堅調 |
| 宇都宮 [地] | 615 (592) | 586 (580) | 1,675 | 83 | 続伸 |
| 茨城 [地] | 569 (566) | 547 (550) | 1,220 | 557 | 強もちあい |
| 群馬 [地] | 559 (559) | 462 (493) | 2,182 | 554 | もちあい |
| さいたま [中] | 559 (565) | 551 (553) | 141 | 138 | 小反落 |
| 東京 [中] | 564 (560) | 547 (552) | 1,002 | 1,172 | 小戻し |
| 横浜 [中] | 568 (562) | 548 (543) | 654 | 656 | 上伸 |
| 山梨 [地] | - (570) | - (576) | 83 | 8 | 休市 |
| 浜松 [地] | 537 (566) | 448 (481) | 326 | 39 | 下押し |
| 名古屋 [中] | 593 (591) | 556 (557) | 960 | 341 | もちあい |
| 京都 [中] | 571 (603) | 571 (566) | 95 | 67 | もちあい |
| 大阪 [中] | 573 (566) | 556 (532) | 129 | 55 | 続伸 |
| 神戸 [中] | 593 (575) | 580 (570) | - | 49 | 上伸 |
| 岡山 [地] | 671 (679) | 638 (692) | 331 | 350 | 弱含み |
| 広島 [中] | 573 (-) | 539 (-) | 271 | 51 | 下押し |
| 福岡 [中] | 566 (572) | 532 (539) | 456 | 174 | 続落 |

注：北海道はホクレン大卸売価格で、前日の全道と畜頭数。

[日本食肉流通センター] 11月8日～11月14日
豚カット肉 [I] (1kg当たり円、税込み、重量kg)

◇首都圏 総重量 1,728,700 kg

| | 第1四分位値 | 重量中央値 | 第3四分位値 | 刈込み平均値 | 取引重量 |
|------|--------|-------|--------|--------|---------|
| 肩ロース | 1,166 | 1,247 | 1,310 | 1,238 | 83,656 |
| うで | 729 | 810 | 832 | 794 | 135,404 |
| ロース | 1,080 | 1,182 | 1,269 | 1,172 | 159,915 |
| ばら | 1,177 | 1,246 | 1,356 | 1,278 | 173,881 |
| もも | 756 | 782 | 815 | 783 | 230,455 |
| ヒレ | 1,080 | 1,257 | 1,430 | 1,241 | 13,630 |
| セット | 947 | 1,030 | 1,076 | 1,022 | 931,759 |

◇近畿圏 総重量 811,329 kg

| | 第1四分位値 | 重量中央値 | 第3四分位値 | 刈込み平均値 | 取引重量 |
|------|--------|-------|--------|--------|---------|
| 肩ロース | 1,166 | 1,274 | 1,328 | 1,267 | 69,227 |
| うで | 713 | 747 | 810 | 752 | 134,816 |
| ロース | 1,058 | 1,188 | 1,245 | 1,174 | 114,892 |
| ばら | 1,253 | 1,283 | 1,337 | 1,290 | 138,092 |
| もも | 702 | 740 | 775 | 732 | 191,527 |
| ヒレ | 1,109 | 1,273 | 1,311 | 1,243 | 9,447 |
| セット | 902 | 982 | 1,077 | 989 | 153,328 |

[食鳥正肉日経相場] 11月14日
荷受売値平均値 (kg当たり円、税抜き)

◇東京 (7社) ※木曜日は休載

| | 安値 | 加重平均 | 高値 | 販売量 (t) |
|----|-----|------|-----|---------|
| モモ | 647 | 690 | 804 | 161 |
| ムネ | 358 | 391 | 486 | 136 |

◇大阪 (3社)

| | 安値 | 加重平均 | 高値 | 販売量 (t) |
|----|-----|------|-----|---------|
| モモ | 652 | 714 | 990 | 8 |
| ムネ | 365 | 417 | 550 | 7 |

[農水省統計情報部食鳥市況] 11月14日
kg当たり円、税抜き

| | モモ肉 | ムネ肉 | 手羽モ | 手羽サ | ササミ |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 高値 | 940 | 603 | 550 | 600 | 650 |
| 安値 | 655 | 370 | 290 | 360 | 350 |
| 平均 | 700 | 400 | - | - | - |

※日本食肉流通センター：①数値はすべて記載日中間（1週間分）に収集した累積データをもとに算定しており、直近1週間の状況を示している。②重量ベースでみた価格の分布。代表値は「重量中央値」であり、参考値として「第1四分位値」「第3四分位値」「刈込み平均値」を算定。③収集した取引価格データ（単価・重量）を単価の低いものから順に並べ替えた上で取引重量を累積し、総取引重量のちょうど50%に位置する単価を「重量中央値」。最低価格から順に累積したデータを4等分し、最初の境界に位置する単価を「第1四分位値」3番目の境界に位置する単価を「第3四分位値」という。「刈込み平均値」は、第1四分位と第3四分位の間の重量ベースの平均値（加重平均値）。

食肉に関する**最新**のニュースを、どこよりも**早く**お届け!

日刊食肉速報

2024年11月、リニューアル!

A4版にリニューアルして更に見やすくなりました。

また、紙媒体だけでなく、新設されたWEBページでいつでも手軽に情報チェックが可能に。

食肉関連の行政、業界の動向をはじめ、国産と輸入の相場市況、企業情報など、これからも鮮度の高い日々の業界ニュースをお届けいたします。

紙媒体

A4版に
サイズUP!



**WEB
サービス版**

手軽に情報チェック!
バックナンバーも
探しやすい!



購読料は
そのまま!



仕様 | 11ページ
〈表紙〉カラー 〈中面〉モノクロ
発行 | 月曜から金曜(祝祭日を除く)
購読料 | 1カ年 82,080円(税・送料込)
6カ月 42,120円(税・送料込)

*写真はイメージです。

広告スポンサー募集

日刊だからこそ、効率的なタイミングでPR!

業界紙として70年の歴史をもつ信頼性の高い本紙にて、広告を出しませんか?
広告サイズは幅広く対応可能です。ぜひ、貴社のビジネスにお役立てください。

イベント情報など
スポット告知に最適

ターゲットを絞った
訴求力の高さ

70年の歴史をもつ
信頼性の高い業界紙

● 購読・広告掲載に関するお問い合わせ ●

東京支社 ☎03-3663-2011 ✉mail@shokuniku.co.jp

株式会社 食肉通信社